



平成31年4月26日

各位

会社名 株式会社PLANT  
 代表者名 代表取締役社長 三ッ田 佳史  
 (コード：7646、東証第一部)  
 問合せ先 専務取締役 山田 准司  
 (TEL. 0776-72-0300)

**業績予想の修正及び配当予想の修正（無配）  
 並びに特別損失（減損損失）の計上及び繰延税金資産の取崩に関するお知らせ**

当社は、令和元年9月期第2四半期決算において、下記のとおり特別損失として固定資産の減損損失を計上することとなりました。これに伴い、平成30年10月31日に公表しました令和元年9月期第2四半期及び通期の業績予想と令和元年9月期期末配当予想について、下記の通り修正することといたしましたのでお知らせいたします。

1. 第2四半期累計業績予想の修正について

(1) 業績予想修正の内容（平成30年9月21日～平成31年3月20日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益 又は純損失	1株当たり 四半期純利益 又は純損失
前回発表予想（A）	百万円 44,000	百万円 400	百万円 450	百万円 300	円 銭 37.08
今回修正予想（B）	43,355	153	237	△3,698	△457.32
増減額（B－A）	△644	△246	△212	△3,998	
増減率（％）	△1.5	△61.6	△47.2	—	
（ご参考） 前期第2四半期実績 （平成30年9月期 第2四半期）	43,542	606	668	2,381	294.39

(2) 修正の理由

令和元年9月期第2四半期の業績については、売上高は競合各社の出店、価格競争激化の要因により当初予想比1.5%減となる43,355百万円の見込みとなりました。また営業利益及び経常利益については、売上高の減少に伴う売上総利益の減少を要因としてそれぞれ当初予想比で61.6%減及び47.2%減となる153百万円及び237百万円の見込みとなりました。

また、四半期純利益は、後述の「4. 特別損失（減損損失）の計上及び繰延税金資産の取崩について」に記載のとおり、当第2四半期末に減損損失を特別損失に計上すること、繰延税金資産の取崩による法人税等調整額の計上などにより前回予想を大きく下回り、四半期純損失を計上する見込みとなりました。

## 2. 通期業績予想の修正

### (1) 業績予想修正の内容（平成30年9月21日～令和元年9月20日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益 又は純損失	1株当たり 当期純利益 又は純損失
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	95,000	500	600	400	49.45
今回修正予想 (B)	92,000	10	100	△3,800	△469.95
増減額 (B - A)	△3,000	△490	△500	△4,200	
増減率 ( % )	△3.2	△98.0	△83.3	—	
(ご参考) 前期実績 (平成30年9月期)	88,804	1,185	1,276	2,795	345.55

### (2) 修正の理由

第2四半期の業績並びに今後の経営環境を総合的に判断して、売上高は当初予想比3.2%減の92,000百万円を見込んでおります。営業利益及び経常利益については、売上高の減少に伴う売上総利益の減少を要因としてそれぞれ当初予想比で98.0%減及び83.3%減となる10百万円及び100百万円を見込んでおります。また上記特別損失（減損損失）計上により、当期純損失3,800百万円を見込んでおります。

## 3. 配当予想の修正について

### (1) 令和元年9月期期末配当予想の修正

基準日	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表値	—	20.00	—	20.00	40.00
今回修正予想	—	20.00	—	0.00	20.00
当期実績 (令和元年9月期)	—	—	—		
前期実績 (平成30年9月期)	—	20.00	—	20.00	40.00

### (2) 修正の理由

当社の利益配分につきましては、業績動向及び今後の経営環境を総合的に勘案して、継続的な企業価値の向上を通じて安定した配当をすることを基本方針としております。

しかしながら、上記「2. 通期業績予想の修正」のとおり、当期純利益が予想を大きく下回り当期純損失となる見込みとなったため、中間配当につきましては、直近の配当予想通り20円とさせていただきますが、誠に遺憾ながら当期の期末配当予想を「無配」に修正させていただきます。

株主の皆様には、深くお詫び申し上げますとともに、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

#### 4. 特別損失（減損損失）計上及び繰延税金資産の取崩について

当社が保有する固定資産について「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、現在の事業環境及び今後の業績の見通し等を勘案し将来の回収可能性について検討した結果、平成 26 年 9 月 21 日に開店致しました P L A N T 淡路店の固定資産残存簿価の全額 121 百万円、平成 29 年 10 月 4 日に開店致しました P L A N T 斐川店の固定資産残存簿価の全額 1,231 百万円、並びに平成 30 年 11 月 9 日に開店しました P L A N T 伊賀店の固定資産残存簿価の全額 1,815 百万円を減損処理し、当第 2 四半期において特別損失（減損損失）を 3,169 百万円計上することといたしました。

また、繰延税金資産の回収可能性についても慎重に検討いたしました結果、当第 2 四半期末において繰延税金資産を取り崩し、法人税等調整額を 742 百万円計上する見込みであります。

※ 1 株当たり当期純利益につきましては、前回発表予想では平成 30 年 9 月 20 日現在の発行済株式数（自己株式を除く）を、今回修正予想では令和元年 9 月期期中平均株式数（自己株式を除く）を算定基礎としております。

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上